この用紙は切り取らず、各自でコピーしてご利用ください

単身赴任実費計算書

学 籍 番 号　：　　申込者の氏名　：

対 象 者 氏 名　：　　申込者との続柄　：

(西暦)　　年　　月 から現在まで単身赴任しています。支出した費用は、以下のとおりです。

年　月	家　賃	電　気	ガ　ス	水　道	費　用 項目名	家　具 家事用品
年　月	円	円	円	円	費	円
年　月	円	円	円	円	費	円
年　月	円	円	円	円	費	円
計	(A) 円	(B) 円	(C) 円	(D) 円	費	(E) 円
年間(推定)額	(F)[(A)÷3×１２] 円	(G)[(B)÷3×１２] 円	(H)[(C)÷3×１２] 円	(I) [(C)÷3×１２] 円		(E) 円

年間(推定)額の合計 **[単身赴任実費控除額]**	(E)+(F)+(G)+(H)+(I) 万円

← 各項目を合計後に万円未満を切り上げて記入してください。
（例）86,015 円　⇒　9 万円

※ 提出された書類は返却できません。後日、控除の申請等で原本が必要となる可能性がある書類は、必ずコピーを提出してください。

※ 記入した内容に対応する領収書のコピーを提出してください。

※ 領収書は、支払者の氏名が記載されたものに限ります。

※ 食費、交通費、電話・通信費、NHK 受信料、新聞代、ガソリン代、駐車場代、引越し代等は、控除の対象とはなりません。

※ 家具・家事用品等は、単身赴任するにあたり購入したものの実費が対象となります。(例：食器棚、テーブル、椅子、洗濯機、冷蔵庫、掃除機等）ただし、支払者の氏名が記載された領収書の提出が必要です。

※ 通帳のコピーだけでは、控除は受けられません。領収書の代わりに通帳を提出する際は、請求書又は契約書等（コピー可）もあわせて提出してください。

※ 単なる別居（介護のための別居、自己都合による別居）は、控除の対象とはなりません。

※ 海外勤務の場合で領収書が日本語、日本円以外の通貨等で作成されている場合は、領収書の余白又は別紙に簡単な日本語訳と、円換算した金額を記入してください。